

# 神戸支部新規開業医研究会

開業立ち上げ期の増収・増患対策セミナー

日時：8月3日(土) 15:00～17:00

会場：保険医協会会議室

参加費：無料

\*終了後懇親会(参加費4000円)

## 第1部 新規開業医の成長事例から読み解く増収・増患対策

新規開業の立ち上がり事例/増収増患対策の事例/診療効率分析/診療行為別収支の目安/採用と労務の標準化/生活費・借入返済からの必要収入/消費税増税対策/医療法人設立シミュレーション

上田公認会計士事務所 税理士 **野村 憲太郎 氏**

## 第2部 医業経営でおさえおきたいトラブル事例とその対策

医業を巡る様々なリスク/診療行為を巡るトラブル/労務関係を巡るトラブル  
患者からのクレームに対する対応/医療訴訟/診療報酬未収金の発生防止と回収方法

田中清和法律事務所 弁護士 **西川 研一 氏**

お問い合わせは、078-393-1817 納富(ノウトミ)まで

### 協会の共済制度をお勧めします!

病気やケガの休業に備えて、高い保険料を払っていませんか?

**休業保障制度** 8月1日～受付開始!

1. 最長730日の長期保障
2. 自宅療養、代診をおいても給付
3. 掛金は満期まで上がりません
4. 掛け捨てではありません
5. うつ病等の精神疾患、認知症も給付
6. 妊娠・出産に起因する併発病、帝王切開も給付
7. 弔慰・高度障害給付あり
8. 所得補償保険との重複受給OK

休業保障制度は、保険医協会会員のための助け合い共済制度です。



ご家族、スタッフも  
加入いただけます

### 所得補償保険

精神疾患による就業不能も補償  
/入院は初日から、自宅療養は  
5日目から補償/通算1000日  
補償/天災によるケガも補償

団体定期生命保険 **グループ保険** ■過去5年平均47%配当 ■加入者数5000人 ■断然安い保険料

お問合せは共済部まで ☎ 078-393-1805

## 兵庫県保険医協会

261号 2013年7月25日

# 神戸支部ニュース

発行 兵庫県保険医協会神戸支部

連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1801 FAX/078-393-1802

### 各区社保協が国保料相談会

## 高すぎる国保料の改善を



相談に応じる吉岡正雄支部幹事

協会神戸支部も参加する社会保障推進協議会(社保協)神戸市協議会は、6月下旬に神戸市各区で国保相談会を開催。国保料・介護保険料を中心に、生活にかかわるさまざまな問題で約150件の切実な相談が寄せられた。西区の会場では吉岡正雄支部幹事が相談員を務めた。

保険料などの軽減が可能なケースは約50件と相談者の3分の1にのぼり、多くの市民が軽減制度を知らずに保険料を払いすぎている実態が明らかとなった。

相談では、年金生活者の確定申告漏れによる住民税や保険料の負担増の例のほか、役所のミスで収入が多く算定されていたケースもあった。一方で、相談者の3分の2は軽減の手立てがなく、高すぎ

る保険料に苦しめられている現状も明らかとなった。

神戸市は2014年度から、国保料の算定方式を、現行の「住民税方式」から、低所得者を中心に負担が増える「旧ただし書き方式」に変更するとしており、ただでさえ負担が重く滞納が多い国保の現状を一層悪化させることとなる。

社保協神戸市協議会は、国保料の引き下げとともに、一時的な激変緩和措置ではなく恒久的な保険料軽減制度を求めて署名運動に取り組んでいる。神戸支部でも国保料の引き下げを求める議会請願などに取り組んでおり、今後とも社保協とも協力して、神戸市国保を改善する取り(2面につづく) -----

(1面からつづく)-----  
組みを進めていく。

### 国保料引き下げを求める署名にご協力ください

兵庫県社協神戸市協議会は、来年度に予定される神戸市国保の計算方式の変更も踏まえ、国保料と介護保険料の引き下げを求める署名に取り組んでいる。5万筆を目標に、各区で街頭署名行動などを実施している。

削減された国庫負担を元に戻し、誰もが払える国保料を実現するため、会員にも窓口での署名の呼び掛けなどに協力をいただきたい。

お問い合わせ、署名用紙の注文は神戸支部  
担当事務局(TEL:078-393-1801)まで

神戸市長 殿

**高すぎる国民健康保険料と  
介護保険料の引き下げを求める請願書**

【請願趣旨】  
高すぎる国民健康保険料と介護保険料の引き下げは多くの市民の切実な願いです。2014年度には計算方法の変更が予定され、障害者世帯、多人数世帯、所得の低い世帯などの保険料の大幅引き上げが危惧されます。かつて50%だった国庫負担を25%に減らしたことが高い保険料の大きな原因です。このままでは国民のいのちと健康を支える社会保障制度としての国保の役割が果たせなくなります。低所得者世帯の多い国保には国庫負担をもとにもどし、市財政からの大幅な繰り入れが必要です。介護保険制度はできて13年になりますが、改定のたびに大幅な引き上げとなる保険料、利用料など重い負担のために利用の手控えや、なかなか入所できない特別養護老人ホームなど、問題は山積みです。高齢者の負担を軽減し、介護施設や介護サービスを増やして、誰もが安心して利用できるような制度の充実に求めています。私たちは、国保制度と介護保険制度の改善のために、下記の事項について請願します。

【請願事項】  
1、高い国民健康保険料を引き下げるために市の一般会計からの繰り入れをふやし、国・県の補助増額を求めてください。  
2、国民健康保険料の計算方法の変更により、低所得者・障害者・寡婦(夫)、多人数世帯の保険料を引き上げないで下さい。  
3、高い介護保険料を引き下げて下さい。

※お名前・ご住所の個人情報は請願以外には使用いたしません。

お名前	ご住所

兵庫県社会保険推進協議会  
〒650-0047 神戸市中央区港島南町5-3-7  
兵庫県民主連帯推進委員会  
電話 078(303)7351 / FAX 078(303)7353

取扱団体

### 新しいパンフレットをご活用ください 安倍政権で暮らし、医療はどうなる？



月刊保団連7月号に同封しています  
追加注文は TEL 078-393-1807 まで

### 開業医手作り 月替わり健康情報 健康情報テレホンサービス

TEL:0120-979-451

- 8月のテーマ
- 【月 曜】 老眼について
  - 【火 曜】 在宅療養費を軽減・助成する制度
  - 【水 曜】 直腸がんの治療
  - 【木 曜】 尿失禁の治療
  - 【金土日】 うつ病と不眠症
- 患者さんにオススメください
- 

### 支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。  
日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。



電話 078-393-1817/FAX 078-393-1802 e-mail ntm@doc-net.or.jp 担当；納富まで

## 兵庫県保険医協会神戸支部 夏の親子企画

# スポーツアナウンサー 体験講座

### 高校野球の実況に挑戦!

神戸支部は、スポーツアナウンサー体験講座を企画しました。野球・サッカーなどスポーツ中継の現場で活躍したアナウンサーの田村氏に、発声やコミュニケーションのポイントを教えてもらったあと、田村氏が実況を担当した高校野球の試合の実況にチャレンジします。ぜひご家族、スタッフお誘い合わせの上、ご参加ください。大人だけの参加もちろん大歓迎です。



日 時 8月24日(土) 午後2時30分～

会 場 兵庫県保険医協会 会議室

講 師 アナウンサー 田村 正浩 氏

4年前から、東京の神宮外苑で、修学旅行生向けの「スポーツアナウンサー体験講座」を開講しています。スポーツ実況は、見たことをすぐに描写して、おしゃべりする「即時描写」が不可欠で、訓練なくして簡単にできるものではありません。しかし、大きな声を出し、スポーツ実況を体験することで、自らが感動したことを人に伝えるために、何が大切なのかを理解し、自分の考えや情報を人へ伝える時に必要なポイントをつかむことはできます。

日常生活でも、まわりの人たちと、コミュニケーションが取れなければ、自分の思いや情報が正確に伝わりません。話すという「しゃべりコミュニケーション」のポイントは、「内容」と「伝達」。「豊富な内容」を「相手に的確に伝える」ために、しっかりと声を出し、はっきりとしゃべる。さらに「相手に伝える」「相手に聞いてもらう」という気持ちで話すことが大切です。

そこで今回の講座では、「大きな声を出して、見たことをしゃべることは楽しい」ということを、スポーツ実況で体験して頂きます。また、その基礎となる「発声発音訓練」も、これまで同様、行います。スポーツファンに加え、普段あまり大きな声でしゃべらないティーンエイジャーのお子様がいらっしゃる皆様も、ご家族一緒にぜひご参加下さい。[田村 正浩記]

- < 講師略歴 >
- ・ A B A 青森朝日放送アナウンサー報道制作部 & 青森営業部副部長(1991年8月～2002年3月)
  - ・ K N B 北日本放送アナウンサー制作部 & 東京支社営業部(1986年4月～1991年7月)

お問い合わせは、078-393-1801 横山・小西まで